

J F A 第 49 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 青森県大会

実 施 要 項

- 1 名 称 J F A 第 48 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 青森県大会
- 2 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般社団法人青森県サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会 第 4 種委員会
- 4 後 援 日本テレビ放送網、報知新聞社、青森県教育委員会
- 5 協 賛 Y K K / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
- 6 開催協力 モルテン
- 7 期 日 2025 年

10 月 11 日(土)、10 月 12 日(土)、18 日(土)、19 日(日)、11 月 2 日(土)、3(祝月)
- 8 会 場
10/11・10/12
1～2 回戦 (県内 4 会場)
上北・下北会場 七戸町運動公園サッカー場 A/B
西北五会場 大高山総合公園多目的広場 A/B
弘前会場 平川市平賀多目的施設 A/B
青森会場 大進建設スポーツ広場(多目的 G) A/B

10/18 3 回戦
青森会場 大進建設スポーツ広場
(多目的 G)、(サッカー場 G) A/B/C/D

10/19 4～5 回戦 (R16)
青森会場 大進建設スポーツ広場(多目的 G) A/B

11/2 準決勝(2 試合)
青森会場 新青森県総合運動公園(球技場) A

11/3 決勝戦、3 位決定戦
青森会場 新青森県総合運動公園(球技場) A

9 参加資格

- (1)大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会とする)第 4 種に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
- (2)上記団体(チーム)に所属する選手であり、日本協会の登録選手証を有するもの。ただし写真添付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (3)都道府県大会(地区大会も含む)から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる参加チームへの移籍後、再び参加することはできない。
- (4)第 4 種年代の女子選手については、「クラブ申請」を承認された同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。
但し、都道府県大会(地区大会も含む)から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟登録チーム」で再び参加することはできない。

- (5)当該チームの地区大会登録選手が20名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から補充することができる。
- (6)傷病を理由とする参加選手の変更は認めることとし、チームの第1試合までに4種委員長へ電話連絡すること。

10 決勝大会への参加資格 全国大会への出場権は青森県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。当該チームの県大会での登録数が20名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から補充することができる。

11 参加条件とチーム構成 本大会に参加を希望するチームを前提とし、JFA U-12 サッカーリーグ2025青森県あすなろサッカーリーグに参加するチームとする。
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
参加チームは傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入していること。

チーム構成は、監督1名、コーチ2名、選手20名以内とする。
チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する責任ある者であること。
なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。
尚、準決勝以上の試合時においては、C級コーチライセンスを有するチーム役員が1名以上ベンチ入りすること。

12 組合せ競技方法 (1)全チームのトーナメント方式とする。
(2)試合時間は40分(前・後半20分)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は、10分とする。規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、全試合10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式(3名)による。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

13 競技規定 当該年度の日本協会「JFA 8人制サッカールール」による。
全試合1人審判制とする。
(1)交替人数：8名までの自由な交代を適用する。主審、補助審判の承認を必要としない。（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする）
(2)テクニカルエリア：設置しない。
(3)交替ゾーン：ベンチ側のタッチラインに6mの交替ゾーンを設ける。
（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）
(4)飲水タイム：天候により、設ける場合がある。飲水タイムの有無を、事前（前・後半開始前）に両チームへ通告する。
(5)競技場：ピッチサイズ＝縦68m 横50m
ペナルティエリア＝ゴールライン上、ゴールポストの内側から12m
その地点からゴールライン上に直角12m
ゴールエリア＝ゴールライン上、ゴールポストの内側から4m
その地点からゴールライン上に直角4m
センターサークル＝半径7m
ペナルティマーク＝8m
ペナルティアーク＝半径7mの半円弧
フリーキックの際の壁との距離＝7m
ゴール＝ゴールの内の縦2.15m、横5m
(6)選手の用具 《一部緩和》
①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参が望ましく、いずれかを着用しなければならない。
②正・副の2色については明確に異なる色とする。

- ③対戦するチーム同士で打ち合わせし、着用するユニフォームを決めて構わない。GK はビブスでも可とする。
- ④着用するユニフォームが決まらない場合は、60分前までに本部にて主審が決定する。
- ⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツを着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7)大会試合球：モルテン製ヴァンタジオ 5000 キッズ（F4V5000）を使用する。
- (8)警告・退場：競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することが出来る。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。但し、試合中のケガ等による人数不足により、8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

14 懲 罰

- (1)一般社団法人青森県サッカー協会（以下、「本協会」という。）規律・裁定委員会規則第7条に基づき、JFA 第48回全日本U-12サッカー選手権青森県大会に大会規律委員会を設置し、本協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第3条（以下、「懲罰規程」という。）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第25条に基づき、当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2)前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3)本大会期間中、警告を2回受けた選手、ベンチ入りしたチームの役員（監督・コーチ等）は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (4)本大会に於いて退場を命じられた選手、ベンチ入りしたチームの役員（監督・コーチ等）は自動的に次の1試合に出場できず、以降の処置については、本協会規律・裁定委員会にて決定する。

15 表 彰

優 勝： 主催者表彰状、カップ
 準 優 勝： 主催者表彰状、トロフィー
 第 3 位： 賞状、トロフィー
 努 力 賞： YKKよりトロフィー

16 開 会 式

実施しない。

17 閉 会 式

- (1)日 時：2025年11月3日（祝月）午後12時20分～（※決勝戦終了後）
- (2)会 場：新青森県総合運動公園（球技場）
- (3)入場方法：プラカードを先頭に整列している。

18 そ の 他

- (1)緊急の事情が生じた場合は、本部へ連絡して了解を得ること。
- (2)会場及び会場周辺でのチーム関係者（応援の父母等）の動向は、各チームで徹底しておくこと。
- (3)各チームの応援場所は、その都度本部または審判から連絡する。
- (4)参加チームには1～3回戦において、帯同審判及び記録を割り当てる。
 また、4回戦以降では記録のみ割り当てる。
- (5)本実施要項に規定されていない事項については、県協会第4種委員会で協議の上決定する。